

米に関するマンスリーレポート

簡易版

平成31年2月号

今月の
特集①

中食・外食事業者の米の仕入状況（新規調査）

マンレポ
掲載ページ

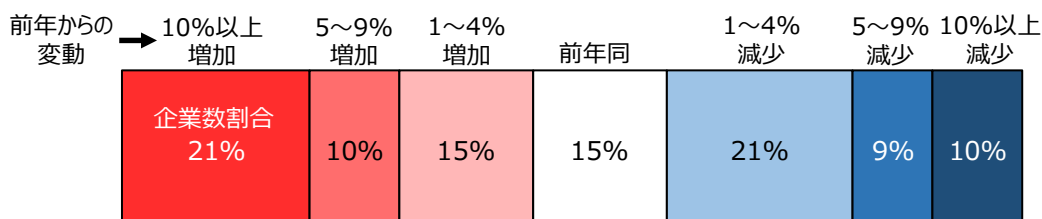
P.特1～

- 中食・外食事業者の米の仕入状況に関してアンケート調査を実施したよ。
この調査は今後、定期的（3ヶ月毎）に実施し、その結果は随時掲載する予定だよ。



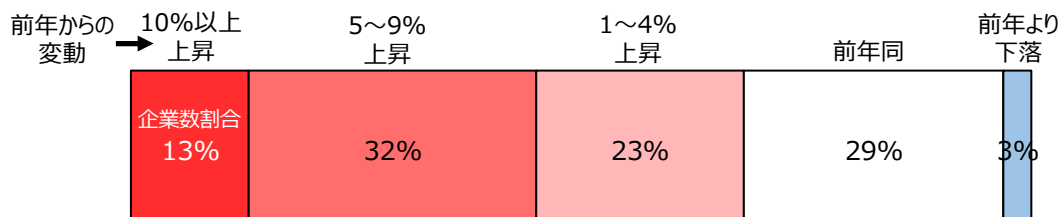
マンレポ 解説員
よねちゃん

仕入数量の動向（平成30年10～12月）（前年からの変動別企業数割合）



回答企業全体の仕入数量は9.2万トン、対前年同月比は99.3%。

仕入価格の動向（平成30年10月）（前年からの変動別企業数割合）



（注）本調査項目では仕入れた米の年産については調査していないため、必ずしも30年産米の仕入価格を表したものではありません。

＜参考：米の相対取引価格（年産平均）＞

●29年産：15,590円（対前年比109%） ●30年産：15,686円（対前年比101%）

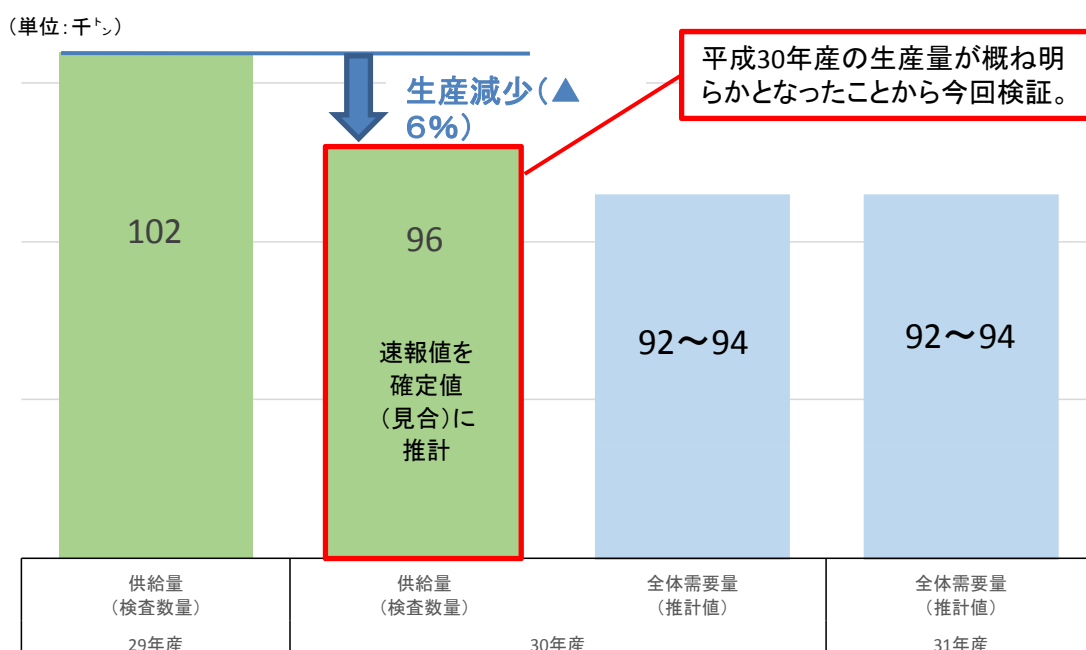
＜当データを利用する上での留意事項＞

- ▶ 回答のあった136社の企業形態別の内訳は、中食事業者（52社）、外食事業者（13社）、中食・外食事業者に米飯等を提供する事業者（58社）、その他（13社）。
- ▶ ご協力いただいた企業は東京、大阪圏が多いため、今回取りまとめたデータは必ずしも全国の趨勢を示したものではありません。

- ・ 平成30年産酒造好適米の生産量は、対前年比▲6%程度の96千トン程度と推計したよ。この結果、酒造好適米全体の需給は、生産量が需要量を若干上回る状況と見込まれるよ。
- ・ 「米に関するマンスリーレポート」では、主な銘柄の生産状況や、生産量と需要量の増減率の比較についても掲載しているよ。



酒造好適米の全体需給状況見通し(推計)



注1: 供給量は、農産物検査数量(醸造用玄米)の値。ただし、平成30年産は、平成30年12月31日現在の速報値を直近3カ年の12月31日現在の農産物検査数量の進捗率により確定段階ベースに推計。

注2: 平成30年産及び平成31年産の需要量は、平成30年7月に実施した需要量調査結果から推計したものであり、それ以降の酒造メーカーにおける需給状況により変動する必要があることに留意する必要がある。

- ・ 「米に関するマンスリーレポート」は、農林水産省のホームページからご覧ください。

<http://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/soukatu/mr.html>

- ・ 米に関する各種情報は「米に関するメールマガジン」でも毎月発信中！ ご登録お待ちしております！

<http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/index.html>

- ・ 米の消費拡大情報サイト「やっぱりごはんでしょ！」では随時情報を更新中！是非アクセスください！

<http://www.maff.go.jp/j/syouan/keikaku/soukatu/gohan.htm>



「やっぱりごはんでしょ！」
QRコード

「米に関するマンスリーレポート」の定期的な掲載情報（ダイジェスト版）

○ 平成30年産米の契約・販売状況



マンモス解説員
よねちゃん

- ・ 契約・販売の進捗状況がわかる集荷に対する契約・販売比率は、来月3月号（1月分）から掲載予定だよ。

全国計

（単位：千玄米トン）

	集荷数量	契約数量	販売数量
30年産	2,541	2,046	675
29年産	2,635	2,014	685
28年産	2,837	2,004	689

注 いずれの年産も12月末時点の値（30年産は速報値ベース）。

1

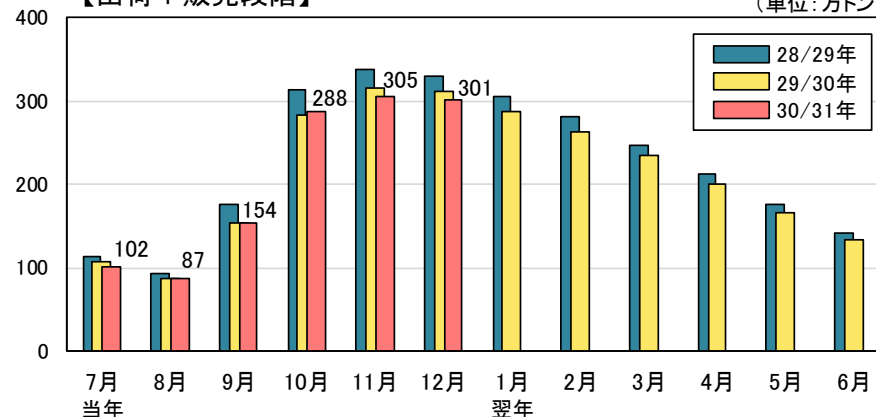
○ 全国段階の民間在庫の推移



- ・ 平成30年12月末の出荷及び販売段階における在庫は、対前年同月比▲10万トンの301万トンとなっているよ。

【出荷＋販売段階】

（単位：万トン）



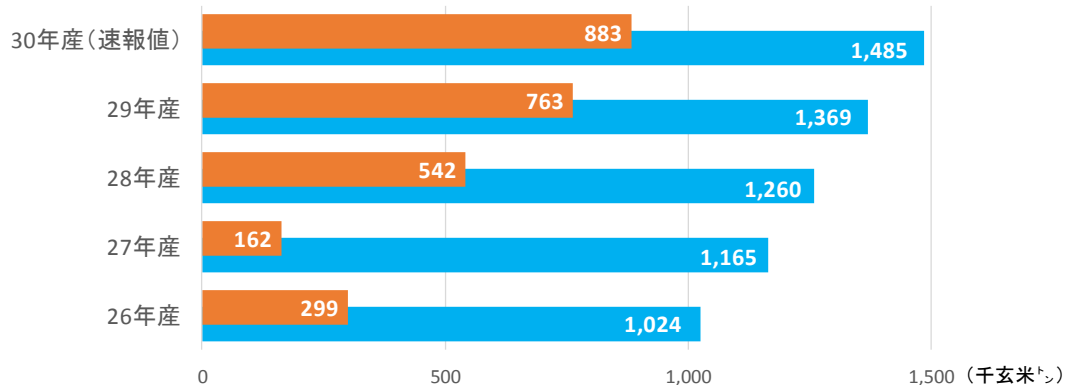
3

○ 平成30年産米の事前契約数量



- ・ 平成29年産で137万トあった事前契約数量は、平成30年産では8%増の149万トとなっているよ。

■ 複数年契約 ■ 事前契約

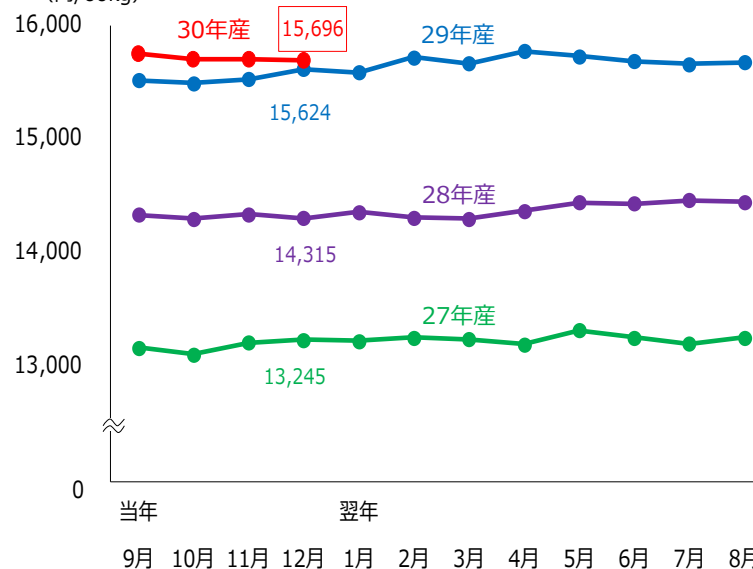


注 30年産は平成30年12月末時点の速報値。

2

○ 平成30年産米の相対取引価格（全銘柄平均）

（円/60kg）



- ・ 平成30年12月の相対取引価格は、全銘柄平均価格で対前年同月比＋72円の15,696円/60kgとなっているよ。



4